



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月1日

上場会社名 株式会社 オークワ 上場取引所 東・大
 コード番号 8217 URL <http://www.okuwa.net>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神吉 康成
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 森川 昌幸 (TEL) 073(425)2481
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月4日 配当支払開始予定日 平成24年10月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年2月21日～平成24年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	147,911	△0.2	2,206	△26.7	2,477	△23.8	1,037	22.7
24年2月期第2四半期	148,137	4.4	3,009	27.1	3,252	28.0	845	△21.0

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 1,135百万円(56.0%) 24年2月期第2四半期 727百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	23.21	—
24年2月期第2四半期	18.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	143,109	79,891	55.8
24年2月期	138,913	79,342	57.1

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 79,891百万円 24年2月期 79,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	13.00	—	13.00	26.00
25年2月期	—	13.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年2月21日～平成25年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	303,000	0.8	7,700	10.5	8,100	10.5	3,550	50.7	79.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、 除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年2月期2Q	45,237,297株	24年2月期	45,237,297株
② 期末自己株式数	549,409株	24年2月期	544,420株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	44,690,250株	24年2月期2Q	44,703,223株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降続く厳しい経済環境から持ち直しの動きがあるものの、欧州の債務危機問題や長期化する円高の影響に加え、電力供給の問題などもあり、先行き不透明な情勢となっております。

小売業界におきましては、依然として消費者の生活防衛意識の高まりや節約志向は続き、業種・業態を越えた競争も相俟って、非常に厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社は『利益改善と業務改革を断行し、統合効果を最大限発揮させ、経営効率を一気に高めよう』を本年度スローガンに掲げ、業務を進めてまいりました。業務改革については、モデル店舗を31店舗まで拡大し、業務の見直しを行っております。

㈱オークワは、7月にSSM業態の「安八店」（岐阜県安八郡安八町）とスーパーセンター業態の「いなべ店」（三重県いなべ市）の2店舗を新設いたしました。一方、既存店舗のうち、「長島店」（三重県北牟婁郡紀北町）は店舗建替えのため5月より一時休業しており、「常滑店」（愛知県常滑市）は8月に閉店しております。

当第2四半期連結累計期間の業態別の販売状況は、豊富な品揃えと低価格を実現したスーパーセンター業態は好調に推移したものの、その他の業態は前年の震災特需の反動などもあり低調な推移となり、全業態ベースの既存店売上高は前年同期比97.9%となりました。

連結子会社については、食品スーパーの㈱ヒラマツは土地収用に伴う主力店舗の一時閉店により経常減益となりましたが、外食の㈱オークフーズは経常赤字ながら赤字幅は縮小いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業収益（売上高及び営業収入）は1,479億11百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は22億6百万円（前年同期比26.7%減）、経常利益は24億77百万円（前年同期比23.8%減）、四半期純利益は10億37百万円（前年同期比22.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産の部

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ41億96百万円増加し、1,431億9百万円となりました。増減の内訳としては、流動資産では41億28百万円の増加であり、これは主に現金及び預金が28億61百万円、受取手形及び売掛金が3億78百万円増加したことによるものであります。固定資産では67百万円の増加であり、これは主に新規出店等により有形固定資産が6億75百万円増加した一方、のれんの償却等により、無形固定資産が4億25百万円減少したことによるものであります。

②負債の部

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ36億46百万円増加し、632億17百万円となりました。増減の内訳としては、流動負債では33億64百万円の増加であり、これは主に支払手形及び買掛金が28億8百万円、新規出店等の設備手形の増加等により流動負債の「その他」が22億75百万円増加した一方、短期借入金が19億90百万円減少したことによるものであります。固定負債では2億82百万円の増加であり、これは主に長期借入金が増加した5億31百万円増加したことによるものであります。

③純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億49百万円増加し、798億91百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想につきましては、当第2四半期の業績を踏まえ検討した結果、現時点においては平成24年4月2日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より法人税法の改正に伴い、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ11百万円増加しております。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,291	15,152
受取手形及び売掛金	2,262	2,640
商品及び製品	10,241	10,384
その他	2,807	3,553
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	27,596	31,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,480	46,013
土地	36,099	35,906
その他(純額)	5,421	6,758
有形固定資産合計	88,002	88,677
無形固定資産		
のれん	1,025	683
その他	4,639	4,555
無形固定資産合計	5,664	5,239
投資その他の資産		
その他	18,103	17,902
貸倒引当金	△454	△435
投資その他の資産合計	17,649	17,466
固定資産合計	111,316	111,383
資産合計	138,913	143,109
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,249	17,057
短期借入金	11,280	9,290
1年内返済予定の長期借入金	2,539	2,809
その他	15,193	17,469
流動負債合計	43,262	46,626
固定負債		
社債	700	600
長期借入金	5,248	5,780
退職給付引当金	118	112
資産除去債務	786	833
その他	9,455	9,264
固定負債合計	16,308	16,591
負債合計	59,570	63,217

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,117	14,117
資本剰余金	15,024	15,024
利益剰余金	51,038	51,494
自己株式	△731	△737
株主資本合計	79,449	79,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△97	△8
繰延ヘッジ損益	△8	—
その他の包括利益累計額合計	△106	△8
純資産合計	79,342	79,891
負債純資産合計	138,913	143,109

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
売上高	143,187	143,085
売上原価	107,358	107,035
売上総利益	35,828	36,049
営業収入		
不動産賃貸収入	2,184	2,075
その他の営業収入	2,765	2,750
営業収入合計	4,949	4,826
営業総利益	40,778	40,876
販売費及び一般管理費	37,769	38,669
営業利益	3,009	2,206
営業外収益		
持分法による投資利益	82	58
受取手数料	182	203
その他	168	192
営業外収益合計	433	454
営業外費用		
支払利息	130	107
その他	59	76
営業外費用合計	190	183
経常利益	3,252	2,477
特別利益		
固定資産売却益	17	0
賃貸借契約解約益	13	20
収用補償金	—	313
その他	1	16
特別利益合計	32	350
特別損失		
固定資産除却損	54	65
減損損失	1,043	459
投資有価証券評価損	55	207
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	268	—
その他	127	6
特別損失合計	1,549	738
税金等調整前四半期純利益	1,734	2,088
法人税等	889	1,051
少数株主損益調整前四半期純利益	845	1,037
四半期純利益	845	1,037

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	845	1,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121	89
繰延ヘッジ損益	7	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	—
その他の包括利益合計	△117	98
四半期包括利益	727	1,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	727	1,135
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。